

同志社大学神学部主催

福井 生 氏 「祈りつつ」

知能に重い障がいがある人たちの家 止揚学園 で生まれ育ち、現在園長を務める福井生氏をお招きし、重い障がいのある仲間たちの「優しい心」について、生命の尊厳について、お話をうかがいます。止揚学園オリジナルソングも披露予定です。

日時：2019年1月28日(月)

15:00 - 16:30

場所：同志社大学今出川キャンパス

神学館礼拝堂（入場無料・申込不要）



福井 生（ふくい いくる）氏

（知能に重い障がいがある人たちの家 止揚学園 園長）
1966年止揚学園（滋賀県東近江市）に生まれ、知能に重い障がいがある子どもたちと共に育つ。同志社大学神学部卒業後、出版社に勤務。1992年に止揚学園に職員として戻り、2015年7月から園長。知能に重い障がいがある仲間たちから「優しい心」について教えられながら、生命と真剣に向き合う。



「地の塩」プロジェクトとは

最先端の教育手法をブレンドするブレンディッド・ラーニングによる大学教育改革を目指し、社会に貢献する「地の塩」たる人間の育成を図る神学部の試みです。2019年度 ALL DOSHISHA 教育推進プログラムに採択されました。



画像は止揚学園HPより転載

講演会お問い合わせ先：同志社大学神学部・研究科事務室（075-251-3332）